

現状

引継ぎの現状

引継ぎ内容

引継ぎ状況

今後の予定

発送支援のビジュアルプログラミング進捗

武藤 克弥

富山県立大学 電子・情報工学科

April 16, 2021

背景

- ブロックリー関連でやっていくかは今のところ分らない
- 発想支援の処理の一部を有効活用できないかと考えている

現状

引継ぎの現状

引継ぎ内容

引継ぎ状況

今後の予定

Web スクレイピングの 3D グラフ、Twitter スクレイピングの 3D グラフ、いいね・RT 集計表の 3 つのブロックリー化

ブロックリー化していく方法

もとのプログラム (Textmining.py) を細かく分割して、1 つの処理ごとにブロックを作っていく

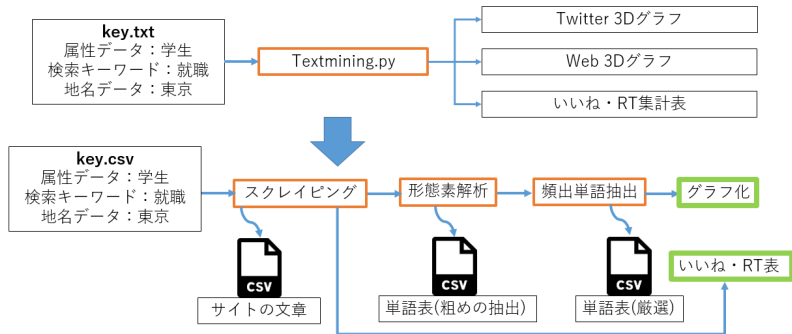


図 2: ブロックリー適応時の細分化

現状
引継ぎの現状
引継ぎ内容
引継ぎ状況
今後の予定

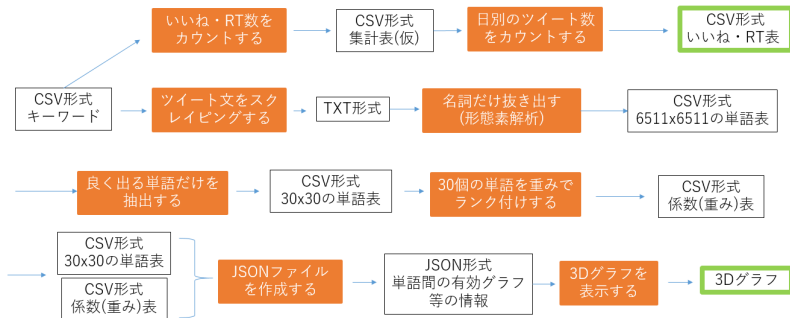


図 3: 実装するブロックのイメージ

Web3D グラフもほぼ同じ手順

オレンジ：ブロック、白：入力・出力ファイル

現在の状況

- 3D グラフを表示するブロックは完成
- それ以外のブロックは未完成 (今は「いいね・RT 数をカウントする」のブロック作成途中でエラー発生)

課題

- エラーの対処と残りのブロックの作成
- 複数入力の実装
- スクレイピングしている間 (約数分) に「スクレイピング中」のような表示を出す

今後やりたいこと

- 分割したブロックの元になったプログラムを使って何か応用できないかを探る